



2022年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年12月8日

上場会社名 ミライアル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4238 URL <https://www.miraial.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 兵部 匡俊
 問合せ先責任者 (役職名) 企画部長 (氏名) 板羽 恒 TEL 03 (3986) 3782
 四半期報告書提出予定日 2021年12月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万未満切捨て)

1. 2022年1月期第3四半期の連結業績 (2021年2月1日～2021年10月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年1月期第3四半期	8,283	12.8	1,232	106.2	1,289	95.1	927	15.7
2021年1月期第3四半期	7,346	0.9	597	△39.9	661	△38.5	801	11.6

(注) 包括利益 2022年1月期第3四半期 901百万円 (19.1%) 2021年1月期第3四半期 756百万円 (20.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年1月期第3四半期	102.99	—
2021年1月期第3四半期	89.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年1月期第3四半期	23,908	19,570	81.9	2,173.59
2021年1月期	22,671	19,025	83.9	2,113.78

(参考) 自己資本 2022年1月期第3四半期 19,570百万円 2021年1月期 19,025百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年1月期	—	10.00	—	20.00	30.00
2022年1月期	—	20.00	—	—	—
2022年1月期 (予想)	—	—	—	25.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2022年1月期の連結業績予想 (2021年2月1日～2022年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,450	17.6	1,700	95.7	1,770	85.5	1,255	24.4	139.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年1月期3Q	10,120,000株	2021年1月期	10,120,000株
② 期末自己株式数	2022年1月期3Q	1,116,128株	2021年1月期	1,119,428株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年1月期3Q	9,002,301株	2021年1月期3Q	8,995,143株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社を取り巻く経営環境は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が各国で進み、世界経済の緩やかな回復が続きました。一方で、産業全般に関連する部材価格の高騰や供給不足により、サプライチェーンの混乱が生じる等、依然として景気の先行きが不透明な状況が続いています。

このような事業環境のもと、プラスチック成形事業は、半導体関連製品の旺盛な需要が継続し、工場の高稼働が維持され、比較的好調に推移しました。成形機事業については、徹底した合理化活動の取り組み等により、利益は改善したものの、新型コロナウイルス感染拡大に伴う営業活動・検収活動の制限が継続し、売上高については軟調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は8,283百万円(前年同期比12.8%増)、営業利益は1,232百万円(前年同期比106.2%増)、経常利益は1,289百万円(前年同期比95.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は927百万円(前年同期比15.7%増)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

(プラスチック成形事業)

当第3四半期連結累計期間の売上高は7,576百万円(前年同期比18.0%増)、営業利益は1,487百万円(前年同期比78.1%増)となりました。

(成形機事業)

当第3四半期連結累計期間の売上高は849百万円(前年同期比11.0%減)、営業利益は138百万円(前年同期比44.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,413百万円増加し、17,060百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加898百万円、受取手形及び売掛金の増加420百万円があったこと等によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて176百万円減少し、6,847百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減少191百万円があったこと等によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて689百万円増加し、3,526百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加229百万円、賞与引当金の増加206百万円があったこと等によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて1百万円増加し、811百万円となりました。これは主に、その他固定負債の減少7百万円があったものの、退職給付に係る負債の増加9百万円があったこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて545百万円増加し、19,570百万円となりました。これは主に、配当金の支払360百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益927百万円の計上があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年1月期第4四半期連結会計期間につきましては、各国でワクチン接種が進んでいる一方で、新型コロナウイルス感染拡大が欧州や他地域で再発するなど、先行きが不透明な状況が継続するものと思われます。

当社グループに関連する市場環境としては、プラスチック成形事業に関連する半導体業界の需要は堅調に推移すると見込まれ、また、成形機事業に関連する自動車業界、電機業界につきましては、サプライチェーンの混乱等の懸念があるものの、緩やかに需要が回復するものと思われます。

このような経営環境の中、当社グループとしては、顧客ニーズに応えるべく品質の造り込みを徹底し、生産性の向上・コスト削減に鋭意取り組み、損益改善に努めてまいります。

2022年1月期連結累計期間の業績予想につきましては、売上高11,450百万円、営業利益1,700百万円、経常利益1,770百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,255百万円としております。

なお、2022年1月期の連結業績予想につきましては、「2022年1月期連結業績予想および配当予想に関するお知らせ」を本日別途公表しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,151,773	12,049,889
受取手形及び売掛金	2,563,272	2,983,451
電子記録債権	369,934	278,142
商品及び製品	577,222	684,880
仕掛品	551,059	753,234
原材料及び貯蔵品	205,188	260,702
その他	228,754	50,173
流動資産合計	15,647,205	17,060,473
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,143,414	7,071,937
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,895,986	△3,969,364
建物及び構築物 (純額)	3,247,427	3,102,573
機械装置及び運搬具	6,356,294	6,156,178
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,857,525	△5,710,932
機械装置及び運搬具 (純額)	498,769	445,245
土地	1,593,937	1,526,937
建設仮勘定	796	3,561
その他	5,179,811	5,257,464
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,292,782	△4,299,721
その他 (純額)	887,028	957,743
有形固定資産合計	6,227,959	6,036,059
無形固定資産	84,539	76,233
投資その他の資産		
投資有価証券	374,152	382,864
保険積立金	109,329	97,467
繰延税金資産	144,063	174,989
その他	84,092	80,138
投資その他の資産合計	711,637	735,460
固定資産合計	7,024,136	6,847,753
資産合計	22,671,342	23,908,227

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年10月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	340,248	569,520
電子記録債務	1,129,674	1,333,477
未払法人税等	430,795	162,523
賞与引当金	221,874	428,761
受注損失引当金	8,740	5,972
製品保証引当金	339	1,762
その他	704,577	1,023,993
流動負債合計	2,836,249	3,526,011
固定負債		
退職給付に係る負債	319,654	328,938
役員退職慰労未払金	131,780	131,780
繰延税金負債	54,910	55,118
その他	303,539	295,662
固定負債合計	809,883	811,500
負債合計	3,646,133	4,337,511
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,111,000	1,111,000
資本剰余金	1,304,187	1,303,144
利益剰余金	18,192,373	18,759,412
自己株式	△1,740,034	△1,734,906
株主資本合計	18,867,526	19,438,650
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,098	33,387
為替換算調整勘定	942	5,932
退職給付に係る調整累計額	125,641	92,745
その他の包括利益累計額合計	157,682	132,065
純資産合計	19,025,208	19,570,716
負債純資産合計	22,671,342	23,908,227

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年2月1日 至 2021年10月31日)
売上高	7,346,431	8,283,470
売上原価	5,520,828	5,823,272
売上総利益	1,825,602	2,460,197
販売費及び一般管理費	1,227,637	1,227,402
営業利益	597,965	1,232,795
営業外収益		
受取利息	387	311
受取配当金	5,027	3,982
保険返戻金	20,709	13,126
受取賃貸料	8,088	8,299
売電収入	32,950	34,082
その他	12,924	10,751
営業外収益合計	80,088	70,554
営業外費用		
支払利息	634	—
減価償却費	10,526	9,284
その他	5,748	4,290
営業外費用合計	16,909	13,575
経常利益	661,144	1,289,774
特別利益		
固定資産売却益	722,125	38,010
特別利益合計	722,125	38,010
特別損失		
投資有価証券評価損	87,495	—
特別損失合計	87,495	—
税金等調整前四半期純利益	1,295,775	1,327,784
法人税、住民税及び事業税	528,647	422,202
法人税等調整額	△34,465	△21,545
法人税等合計	494,181	400,656
四半期純利益	801,593	927,127
親会社株主に帰属する四半期純利益	801,593	927,127

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年2月1日 至 2021年10月31日)
四半期純利益	801,593	927,127
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,464	2,289
為替換算調整勘定	△404	4,990
退職給付に係る調整額	△41,959	△32,896
その他の包括利益合計	△44,827	△25,617
四半期包括利益	756,766	901,510
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	756,766	901,510

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2020年2月1日 至2020年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	不動産賃貸等事業	
売上高				
外部顧客への売上高	6,345,471	951,238	49,721	7,346,431
セグメント間の内部売上高 又は振替高	75,340	2,513	—	77,853
計	6,420,811	953,752	49,721	7,424,284
セグメント利益	835,290	95,807	25,703	956,801

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	956,801
セグメント間取引消去	12,533
全社費用(注)	△371,370
四半期連結損益計算書の営業利益	597,965

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2021年2月1日 至2021年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	
売上高			
外部顧客への売上高	7,438,131	845,338	8,283,470
セグメント間の内部売上高 又は振替高	137,956	3,768	141,724
計	7,576,088	849,106	8,425,195
セグメント利益	1,487,663	138,211	1,625,875

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,625,875
セグメント間取引消去	14,976
全社費用(注)	△408,056
四半期連結損益計算書の営業利益	1,232,795

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、前連結会計年度において、「不動産賃貸等事業」から撤退しております。